

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
1	2030年のゼロシナリオ以上に加速して原発を廃止すべき。原発を危うくする要因として自然災害のみならず、人為災害が考えられる。人為災害の代表例として戦争がある。イスラエルによるシリア・イラクの核施設攻撃の例がある。また、イラクのプシェール原発攻撃の可能性も指摘されている。通常兵器による戦争に於いて、発電所（原発を含む）を真っ先に攻撃するのは当たり前である。福島（今般の）津波等の自然災害は1/100～1/1000年の発生確率であろう。日本の現状の戦争の発生確率はこのオーダーかもしれないが、隣国と緊張状態が生ずれば一挙に1～1/10年の発生確率となりうる。このような発生確立を考えると、原発は即刻停止すべきである。一方、政治レベルで発生確率（戦争による原発攻撃の）は下げられるかもしれないが、実効性は如何程であろう。1963年の大気圏核実験停止条約等実効性が期待出来たものもある。大飯3-4号機の野田首相、他4閣僚の再稼働決定は法律違反である。何故なら安全基準の策定は原子力安全委員会の専用事項であるからである。全交流電源喪失時、大飯3-4号機等のPWRは自然循環による事になるが、国内に於いて実証されておらず、原子炉容器上部の温度上昇等問題がある。ホウ酸注入タンクが削除されており、魚の反応度添加能力が少なく問題である。
2	たくさんの休耕地等があるので、大々的にソーラー発電をお願いします（新産業が生まれます）。発電と送電を分離して下さい。原子力発電には援助がたくさんあるのに、どうしてソーラー発電等の開発にお金を回さないのですか？日本人の能力なら、蓄電を開発して下さい。国民はきちんと判断できます。必要なものは何か、不必要なものは何か、ごみ処理をしなければいけない事も分かっています。ごみを出さない事が一番ではないですか。未来を大切にして下さい。原発は不要です。無し。ゼロをお願いします。ソーラー発電で各家庭に80%の補助は無理でも、半分補助してもらおうと、皆考えます。ただ聞くだけは止めて下さい。原発を東京の国会の中に置いたら良いです。被爆する作業は、賛成の人だけでやって下さい。そして永久にそこに住んで下さい。
3	原発は無くして、効率の良い人力発電装置・蓄電装置を開発して各家庭に配備。そして人力発電所を作って電気をシェアすれば良いのではないかと思います。
4	まず福島の事故原因を明らかにする事。電力独占を止める事をまず考えるべきだ。原発をどうするかは大事な問題だ。ぜひ選挙や国民投票などの形で広く意見を問う。
5	国の将来を見据えた議論を継続的にすべき。原発反対と感情的になっている人々も、冷静に客観的な視点から論ずるべき。グローバル社会で日本はどのような選択をするか、世界が見守っている。国の将来を決める事について責任を持って選択すべき。大衆に迎合する様な、無責任な政策を打ち出すのは、誠に慎むべき。
6	3つのシナリオ毎に、電気料金が具体的にどうなるか示して欲しい。
7	国民的議論と言いながら、広く国民に対する周知があまりに不十分である。国の説明（国家戦略室の資料）は数字（イメージ）が一人歩きしていて、何故その数字になるのかのバックデータやその数字が本当に実現可能かの説明が充分ではない。感情論やイメージではなく、事実とデータに基づく冷静・客観的な議論が必要だと思います。IPの裏面にある「どの程度のコストを掛けて、どこまで再エネや省エネを拡大するのか」の視点は極めて重要です。しかしながら特に「コスト」（＝経済性）の説明があまりに不十分だと思います。例えば電気料金が2倍になって日本の産業（特にエネルギー多消費産業）が、シビアナ国際競争の中で生き残れるのか。空洞化して産業が減る、ひいては国が減る事にならないのか。そういう説明・視点が欠けていると思います。2030年はわずか18年先なので、チャレンジングではあっても現実性・実現可能性を伴う事が重要で、決して絵に描いた餅にはなりません。グリーンへのシフトで、いかに安全的に供給出来るか、料金がどれくらい上がるのか、本当に実現出来るのか徹底的に示されるべきです。原子力いらない、電気は使う、料金下げるでは解が無い気がします。国や電気会社が嘘をつき誤魔化したと一方的に言われて、国を始めとして何の意見が出来ない場、と言う事に違和感があります。以上より、私は少なくとも20～25シナリオを指示します。とにかく冷静な議論と判断をお願いします。
8	「原発からグリーンへ」は、今の政府の本当の方針ですか？原発推進としか思えない施策が続いています。現実に原発ナシで電気は充分足りています（大飯原発は稼働と同時に火力を止めています）。直ちに原発ゼロ。
9	原発に頼らないライフスタイルを創造すべきだ。福島の事故を教訓として世界に呼びかける（核廃棄物問題）。人間がコントロール出来ないものを、子供達の未来に託す事は出来ない。安全なエネルギーを求める姿勢が大切だ。
10	一般の人の意見も良いが専門家の意見も聞いて、どういった選択が良いか考えたい。エネルギー庁の方の話はざっくりしすぎているので判断出来ない。電力の買取りはいつまで続けるのか、再生可能エネルギーがどんなに増加しても今のままで買取っていくのでしょうか。
11	「出欠」についての連絡が前日だったので予定が立てられず苦労した。もう半日～1日早くお願いしたかったところ。

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
12	5 - 6 の人の通り、原発のコストは無敵大です。単年度で考えてはダメ。人力で制御出来ないものを制御出来ると考えているのが間違い。
13	発言を聞く限り、原発ゼロのシナリオが最も説得力があった。もちろんそれぞれのシナリオはメリット・デメリットがあるが、原発が抱えるデメリットは他のエネルギーのデメリットとは次元が違う危険性・甚大さを持つ。可及的速やかにゼロにすべき。
14	無限では無いエネルギーを、どう上手に使って生活していくのかを考えよう。経済の発展が国民の幸せになるとは限らない。中国がどんどん原発を作り出したら、日本はどうするのだろうか？ 中国の原発だから安心なのかしら。日本は地形的に東に国が無かったから福島事故では海を汚しただけでしたが、中国で福島並の事故があった場合、日本はどうなるの？ 中国に対して何も言えないよね。中国にクレームつけられるのは、今、日本の原発をゼロにすると決めた時だけです。
15	核廃棄物の事を考えると即時停止、少なくともゼロシナリオかと思っている。ただし、様々な考えの人達と攻撃的になるのではなく、相手を尊重しながら議論する事が大事だと思う。
16	原発いりません。
17	原発に関してそれぞれで主張する内容は良く分かるが、この公聴会は国へしっかり届き、政策に反映するのか気になりました。エネルギーについては、今後もずっと考えていかななくてはならない問題です。しかし今まで無関心だったので、知らない所で原発がどんどん推進されてきました。気付けば54機。1機の事故でこんな大事なのに、「今後、どうするつもりなのか？」と思っています。
18	良く議論して下さい。国の将来の為に。
19	やはり原発は止めましょう。即時に。そして結論ありきの「3つのシナリオ」も止めましょう。国民の渦巻く不信感が(政府・電力会社など)、ハッキリと感じ取れたのでは。
20	グリーンエネルギーとしてまた、原発の代替としては機能しない。いわゆるベース電源にはならない為。小水力発電や地熱発電の法的・技術的促進を図るべきです。
21	もっと若い世代の参加を行うべき。
22	3つのパターンの場合、どのような社会になるのかを政府として示すべきである。
23	原子力関係の既得関係者の配慮をしながら、一刻も早く0%達成すべき。
24	エネルギー政策は国の根幹に関わる大きな問題。今後の確実なエネルギーの確保や経済等を考えた場合、シナリオの実現性と国民・産業界の負担を十分に考えるべき。特にゼロシナリオに於ける再生可能エネルギー導入、省エネ推進策は、とても実現性のあるものとは思えない。また、コスト的にも耐えうるものではないと思う。原発の安全性を十分に確保した上で活用していくべき。より安全な新型炉に置き換えていく方法もある。個人的には20~25%シナリオが最も実現的且つ妥当だと思う。一時的な国民感情に流される事なく、国には起長期の日本のあり方を見据えて、適切に判断して頂きたい。
25	未来のエネルギー政策を決定するには、国民的議論の時間が短すぎる。もっと多くの人に参加出来るアンケート等々を考えるべきではないでしょうか。全国11ヶ所7/14~8/4では国民的議論にはならない。意見表明は、表明であって議論ではないので国民的議論にはなっていない。
26	エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点。原子力の安全確保と将来リスクの低減。エネルギー安全保障の強化。地球温暖化問題解決への貢献。コスト抑制、空洞化防止の視点について、もっと冷静に評価する必要があるのではないかと。この4つの視点を同時達成する方策を検討すべきと考える。原子力の安全確保は当然の話であり、しっかりと安全を徹底していく必要がある。その上で、この視点を考えれば、現状考えられる電源は多様に活用していく事が重要であると考え。しかしながら再生可能エネルギーは不安定で高いという問題があり、今の選択肢の構成比まで高められるのか疑問である。想定まで行かなかったときの対応、需要の省エネが思ったより進まず、大きくなった場合の対応など、変動への対応を考えると原子力を一定規模確保する事が必要であり、3つの選択肢の中では20~25%シナリオが望ましいと考える。今回の選択肢は原子力の比率で選ぶ形になっているので、こうするとどうしても現状の感情を元にゼロだと言う人が多くなる。中長期の将来をこの形で選ぶ事に危うさを感じる。中長期のエネルギー選択はもう少し時間を掛けて検討していくべきではないか。エネルギーは国防と同じくらい、国家の重要戦略であり、冷静で慎重な検討が必要と考える。
27	野田政権は当初から結論ありきで、議論は通過儀礼という進め方。エネルギー政策の決定に当たってはプロセスを公開する事、議論の透明化を望む。現状の延長でコストを論じる財界の意向に流される事なく、将来の到達点からどのようなプロセスで変革していくか、という視点で考えるべき。

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
28	やはり原子力ゼロは譲れないでしょう。
29	今年の夏でエネルギー環境の選択肢が決定されても、毎年議論できる場を作って国民が毎年わかる様に、ずっとして欲しい。私は福島の方々の現在の本当の大変さが分かりません。かと言って地球温暖化防止をはじめ、日本の産業等の事を考えると、今の火力に頼るエネルギー政策のままで良いかは分かりません。今私達に出来る事から始める。また、出来れば目標は決めるが技術革新などを鑑みて、毎年このような議論を出来る事を望みます。
30	シナリオの前提が疑問。経済成長が続くとの前提だが、それぞれのシナリオでの企業・家庭等のコスト負担が反映されていないのではないか。その結果、本当に経済成長出来るのか生活は守られるのか？ 意見表明は各自の理念主義の主張に終わってしまう。多くのサイレンスマジョリティの意見はどう捨てるのか。それぞれのシナリオで家庭・企業の絵姿（どの様な生活スタイル、負担が発生するのか）を分かりやすく、丁寧に示す必要がある。会場の野次は止めて欲しい。退場させるべき。0シナリオコメントの意見発表者が発言しにくくなっている。発言も途中で遮られるなど、本来の意見表明が出来なくなっているのではないのでしょうか。
31	7番の方の言う通り、数の多寡ではなく多様な意見を汲み上げる必要があると思う。
32	経済的な視点無くして議論は出来ないと思います。電気料金が少しでも高くなるのは厳しい。今と同じ生活がしたい。ギリギリで中小企業はやっております。ゼロシナリオなど有り得ません。理想や理念だけでは食べて行けません。再稼動を是非お願いします。このシナリオでは20～25でお願いします。
33	ゼロシナリオを支持したいが、地熱発電の導入目標が示されていないので残念。鳩山イニシアティブは撤回でなく、延期すべきだと思う。その為に必要であれば5～10%程度、原子力エネルギーを見込んで良いと思う。ただし、原子力を再開するに当たっては綿密な地質調査、事故対応方針や指揮命令系統の完備により、リスクを可能な限り低減する事。万一リスクが顕在化した場合に適切な対応が出来る様に備える事が条件である。また、福島原発事故については原因究明に留まらず、今回の事故はどこまで想定していれば防止出来たか、又、想定出来なかったとしてどこでどの様な対応をしていけばどの程度被害を抑えられたか。それらの点を示す事が出来れば、国民が3つのシナリオを検討する際に、判断材料として有効ではないか（15シナリオ、20～25シナリオを選んだ人が気の毒です。沈黙の螺旋。表現の自由もあつたものではないです。
34	選択肢は以前35%もあつたはず。これを外したのなら0%も外すべきであつたと思う。0%は実現可能性の極めて低い極端な考えであろう。それは、再エネ比率を2%から24%、19%にする事が難しい事。省エネが22%、19%と難しい事（厳しい規則、高水準の省エネは非現実的）。温暖化対策と言いつながら0%の場合、火力が増える（コストも増える）事。経済的影響が甚大（46兆、30兆）である事が明らかである。中長期的なエネルギー政策はもっと冷静に時間を掛けて議論すべき。選択肢のバックにあるであろう根拠も不明確である。議論が理論的でなく感情的な証拠に0%には拍手、特に20～25%には野次、怒号。これでは反対派の集会、推進派（15%も）のつるし上げ。他の地域の聴衆会でも同様との報道もある。最も重要な問題であるべきエネルギー政策が、このような混乱の下に決められて行く事は、次世代の人々に対して無責任であると思う。
35	現実的なエネルギーミックスの具体例について、政策が収められる事を強く期待します。
36	の番組でやっていた様な、3つの選択肢を推す専門家がそれぞれの意見を討論して欲しい。それを聞いた後、国民投票をしたい。大飯原発だけの現状は原子力が何%なのか？わからないが、2030年までそれを続けて欲しい。イルミネーションとか、深夜のTVとか、コンビニ24時間とか無駄な電気の供給を統制して、蓄える技術を進めて欲しい。原発事故当事国＝（電力不足意識の全国共有をして欲しい）。
37	話す人、時間、期間制限ありすぎ。全国八箇所は少なすぎ。
38	原発ゼロで参りましょう。日本民族を存続する為に。
39	命を掛けてまで電気を使いたいと思いません。ゼロ以外の意見は理解出来ません。意見聴取会は広報を使って広く告知してもらいたかった。意見表明者12名のうち、2名しか女性がいらないのは片寄っています。せめてのニュースその他でパブリックコメントの告知をして下さい。国民の意見を広く聞いて下さい。

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
40	基本問題委員会を追って来たが、この3つの選択肢+1には正当性を感じない。定量的議論に終始し、定性的議論が行われなかった為、数字だけの選択では今後どうにでもなってしまう。15シナリオは40年廃炉が前提だが、すでに40年廃炉も骨抜き状態。規制庁も原子カムラ一色。それぞれゼロへの検討が始まった基本問題委員会で、山地委員等は35%という有り得ない数量を提示していた。一般国民を愚弄している。松村委員(東大教授)が言っていた、消費者が選択する必然的シナリオが現実的。その為の制度改革が必要。それで政治家は行い、事務方は淡々と仕事をすべき。ステークホルダーが、力を持つ事は全く説得力が無い。新大綱危定会議が停止しているのに、核燃料サイクルの事が、この3つの選択肢に抱き合わせて乗ってくるのか? 多くの委員が協議を避けているはず。政府は、「原発からグリーンへ」と言っているが、やっている事は全く異なる。議論をする時間が短い(少ない)。8月に結論など、今の政府は無理。国民は全く理解しない。現状の進行では、この国に「国民主義」は無理と言える。一般人と原発ムラ(電力会社)で議論させる。この聴衆会自体は面白かった。もっとやって欲しい。こういった会を広くメディアを通じて一定期間行い、国民の思考のレベルを上げるべき。こういった内容も、日本には原発は無理という理由のひとつ。討論型世論調査とは? あまりにもいい加減且つ安物すぎる。
41	8/12までパブコメを求めているのに、8月中にエネルギー政策を決定する事は、始めに結論ありきの図式が見え見えと思われる。福島原発の検討をキチンとすれば、直ちに原発ゼロに向けてのシナリオとする事は自明である。日本のみならず地球規模で影響を及ぼし、且つ、未来にわたって影響を与える原発は直ちに廃炉して頂きたい。今回の公聴会はあまりにも形式的。受付時の警備は異常ではないでしょうか。
42	もっと本気で再生可能エネルギーの開発に取り組んで成果を上げて下さい。特に水力発電、地熱に。
43	反対派の方の意見は片寄っていて、意見としてどうかと思う。20~25%しかない。これ以上、3つの観点に不安にさらされては、国益と国民生活が大変な事になる。
44	原発を稼働するにも停止するにも、何の安全も保障もされない。経済との両立も大切だ。命にかかわる原発に頼らない暮らしを選択したい。現実と理想の折り合い(バランス)は難しいが、今日を生きて行くには原発もやむなしの日々かもしれないが、一日も早く原発の無い日本になればいい。原発そのものの安全性を高める技術。核燃料の処理・廃棄方法。この問題を解決しないと、人間(日本人)は安全に暮らせないのがとても悲しい現実です。節電・省エネの暮らし、「もったいない」を実践する毎日を過ごして、使用エネルギーを減らしていく事が環境には効果的であると思います。原子力についてもっと子供達に教育の場で教えるべきだと思います(私たち40代には、何も教えてくれませんでした)。都合の悪い事を言わないのはおかしい。政府も電力会社も、とにかく説明が足りないと思います。
45	国富、人材、技術等の国外流出。再生可能エネ導入による電気料金の上昇。代替エネ確立までの時間軸観点。環境問題、安定した電力供給を総合勘案すると、選択肢内では20~25%を支持します。
46	金貰えるなら、自分の家の隣に原発があっても良い。環境よりも今生きていく事すらキツイ。負担が減る様をお願いしたい。
47	各選択肢を実行した場合の日本の形が全く見えない。数字だけでは分からない。太陽光・風力も無理がある。火力を増やすのも無理がある。本気で原発を減らすつもりなら、その分節電するしかないのではないかと。時間管理をしっかりやって欲しい。長すぎる。子供の参加者が何故当選しているのか、わかるわけがない、他の人を。発表者偏り過ぎて、再発言はそれを助長している。やめるべき。
48	「原発からグリーン」ではなく、「原発とグリーン」である。安全性は前提であるが、再エネが原発の補充には絶対に成り得ない事は皆が分かっているのに、脱原発で見えぬふりをしているだけ。無責任と言わざるを得ない。子々孫々未来永劫にエネルギーを引き継ぐのであれば、もっと現実的に直視して実現性・可能性・環境性・経済性を考慮すべき。国が出された3択シナリオは、公正とは言えない。一部の意見に惑わされて運営をコロコロ変えたり門前払い、逆にアンフェアと言わざるを得ない。エネルギー計画は国家が決めるべきもので、国民にどうしますかと問いかけるものではないと基本的に思う(時間のロス)。国はもっと毅然として国民をリードすべきで、顔色を伺いながらやるべきものではない。しっかりして欲しい。
49	他会場よりはマシなのかもしれないが、傍聴者の態度が悪すぎる。自分の意見に反する人には野次を飛ばし、意見表明を妨げている。同意出来る意見にだけ拍手を送るなど、意見聴取会の体をなしていない。0%シナリオ支持者に多く見られる傾向がある。
50	意見概要一覧の内容を再確認させて欲しかった。
51	意見聴取会がエネルギー政策会議の中でどのように活かされたか、ネットや新聞やテレビで知らせて下さい。
52	エネルギー政策は原発を基準にシナリオを作るのではなく、再生可能エネルギーがいつまで、どの程度可能とするのかの計画であるべき。原発はその結果であるべき。

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
53	多少不便になっても原発はいらぬ。自分にも子供がいるが、後の世代にこんなものは残してはいけない。
54	意見表明という形より、論点に関して徹底的に議論すべきだと強く思う。また、意見のレベル感が違いすぎる。
55	最初の国側の説明が長すぎると思いました。ちょっとした挨拶だけで、無くて良いと思います。会場からの意見も聞くべき。原発の再稼働を直ちに止めて、廃炉への道のりを歩む事を直ちに政府は決断すべきです。
56	3.4より0シナリオ、更には即刻廃炉しか、人としての選択はない。未だに原発による人的被害が無いと言いはる感覚は、人として理解出来ない。更に経済優先で原発継続必要という人は、お金のために魂を売ってしまっているとしたか言い様がありません。
57	再生可能エネの費用負担について、国民に周知すべき。
58	大飯再起動に際しての野田総理会見の通り、「国民生活を守る」という観点から、原子力については一定の比率を維持すべきと考える。選択肢の中では少なくとも20～25%必要と考える。今後少子高齢化が進み、経済のパイが縮小となる一方、社会保障費の負担増加が想定される。ただでさえ日本経済には大きな逆風となる中、電気料金の大幅な上昇、電力不足、過度な省エネ規制に伴う製造業の空洞化や雇用の流出は避けなければいけない。エネルギーは国民生活や経済活動の基盤である為、低廉な電気が安定的に供給される様、現実的な政策にするべき。ゼロシナリオに於ける再エネ・省エネの実現性に大いに疑問。例えば太陽光をどのようにして、誰の負担で各家庭に設置していくのか具体的な実行策を明確に提示すべき。原発が無くても需給は問題無い、電気は足りているという意見があるが、電力会社の多額の赤字により何とか持ちこたえているにすぎず、持続性が無い。打ち出の小槌がある訳ではなく、便益と負担の原則が大前提。電源開発は長期的視点に立って行われるものであり、投資余力が無くなっている電力会社が今後もしっかりと電源開発を行って行けるか心配。現状はノイジマイノリティの反原発の意見ばかりがマスコミに取り上げられる一方、これまで安定供給を支えてきた電力関連の人々は、口をつぐまざるを得ない状況である。声にならない大多数の国民の意見にも思いを馳せるべき。国益の観点から、政治家が責任を持って判断すべきと考える。
59	早く再生可能エネルギーにすべきだ。
60	政府としてまず原発を無くすということを政治決断して、そこを出発点としてエネルギー政策を考えていくことが必要。
61	15%、25～30%など有り得ない仮定の下での意見など、言っても仕方ありません。国民は、国・行政・政治家・電力会社のどれも信用していません。
62	ここで出された意見は、本当に参考にされるのでしょうか？とても疑問に思います。意見表明する人の基準も不公平である。申し出があった人数で割り振るべきである。本当にキチンと選出されているのか？会場での荷物検査などの物々しさは一体どうなのか。意見を聞きたいという人をもっと多く入れる会場を確保すべきである。せめて質疑応答はやるべきである。「結論ありき！」の感あり。福島原発の主な原因も定かでない今、再稼働はもつてのほかである。原発がなくても暮らしは大丈夫である。原発に頼らないエネルギーの確保こそ、もっと力を入れるべきである。国民は我慢する事が出来る。それなのに政府は自分たちの利益確保の為に原発優先の施策を行っている。今の現状では、子供や子孫に安心して暮らせる国土を残してやる事が出来ない。「意見を聞いてやる！」という姿勢はいかがなものか。世界の中では、日本は放射能に汚染されている国と記録されている。クリーンなエネルギーという、まやかしの宣伝に長く騙されてきた国民のひとりとして、今回の再稼働は許されない。
63	私は高齢者だからどうしても良いのだが、子、孫、曾孫を見ると、どんな事があっても放射能から守ってやりたいと思います。福島の原因が分からないのに、よくまあ大飯を再稼働させたものだとすごく腹立たしく思います。再稼働賛成の政治家や財界の人達は家族一族皆、原発の5キロ以内に住む事を法律で決定して欲しいと思います。使用済み燃料棒の処理方法も確定していないのに、これは犯罪です。私達の意見が活かされる事を希望します。
64	この聴取会をただのアリバイ作りにしないで欲しい。政府や電力会社まかせに出来ない国民が考えているのは、むしろ良い事です。市民のエネルギー環境に対する意識がかつて無いほど高まっています。真摯に向き合って欲しいと思います。
65	若い人にもっと意見を言って頂きたい。

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
66	資料の9ページ グリーンシフトで再生可能エネルギーか太陽光・風力に限定されているのは何故か？ 小出力・バイオマスなど様々な発電方法など、エネルギー消費そのものを減らすシュミレーションはないのか。
67	原発は即時停止し、廃炉にすべき。核燃料再処理及び、もんじゅ等も即時廃止すべき。
68	二つの発言が全てではない。
69	ゼロシナリオ以外の方が意見を言い易い雰囲気を作ってあげる様、主催者は配慮してあげて下さい。勉強不足、思い込みからの意見は、こういった議論の場ではふさわしくない。少なくとも意見表明にあたって利用したデータ、意見の実を明確にすべきだと思います。プロの市民運動家でなく、本当の一般の人の声なき声をきちんと聞いて、政府としての選択を行う事を期待します。
70	原発をなくして自然エネルギーに変えるべき。こういう限られたもので結論を出すのではなく、もっと時間を掛けて国民的討論をすべきです。一体改革もそうですが、こういう限られた聴取会にどれだけのコストが掛かっているのか。非常に無駄だと思います。8月は早すぎます。
71	この結果が本当に国政に活かされるのか？ 単なるセレモニーになってしまう事を恐れる。原発は即刻中止。廃炉をすべきである。半減期だけでも二万四千年もかかる核物質を未々に残していく事、この一点だけでも倫理的、人道的に許されるものではない。「自分達はオイシイ所だけを利用し、その恐ろしい死の灰は子供達に始末させる」こんな事が許されるワケが無い。「総括原価方式」、いつまでこのような不公平、且つ傲慢な価格決定方式を採用して行くつもりなのか？ 志賀原発直下の活断層について、の社長は、「そんなことは絶対に有り得ない事を証明して見せる」と言っているが、これでは自分達(側)に都合の良いデータだけを集める「調査」となってしまいます。是非、第三者が調査すべきです。
72	面白い茶番でした。三つのシナリオに対する経産省の概要説明は、ただの資料の棒読み。意見発表者は自己陶醉する者、何処かの資料のデータをただ読み上げるだけの者、発表時間というルールすら守れない者 e t c . . . 最低ですね。
73	選択肢に関する説明は「15シナリオ」を推進したい様に聞こえました。「ゼロシナリオ」は極端と言っている様に聞こえました。今後の進め方について、もっと詳しい説明をして欲しい。「討論型世論調査」の事が未だに良く分かりません。パブリックコメントの集計方法、分析方法も教えて欲しい。各シナリオを指示する方の意見を、順に聞く機会を頂けた事に感謝しております。時間や人員配分など、改善を重ねていっしょの事にも御礼申し上げます。出来ればより一層、野次が無くなる様にご尽力頂きたいと思っております。ありがとうございました。
74	40年廃炉で放って置いても15%以下なのに、25%が出ているのは馬鹿げた話。対話形式でないと議論が深まらない。
75	8月に結論を出すとされていますが、期間が短すぎです。出来るだけ多くの人から意見を聞かなければならない。
76	安定供給の出来ない再生可能エネルギーに頼るのは問題である。発電コストもかかり、買取法により電力事業者のコストUPになってしまう。又、火力に於いても石油・天然ガスとも中東に頼っている現状では、エネルギー安全問題上、これ以上の比率UPは有り得ない。CO2削減の観点からも数十年は原子力発電に頼り、安定的に電力を供給する必要がある。原子力は建設・発電・廃炉の技術を伝承し、世界に貢献していく事を世界から求められており、必要な事である。その為、安全・安心な原子力を新規に作り、古い原発を廃炉にして原子力を維持していく事が必要である。
77	CO2削減を目標とする今の目的を見直すべき。エネルギー政策と国の未来をどうするかについて話し合うべき。会場からの意見もOKして、より民主的に運営すべき。情報をもっと、ネットにアクセス出来ない人々の為にも新聞、TVを活用すべき。情報弱者たくさんいます。8月に結論を出すのは早すぎ。
78	今すぐ原発をゼロに。決断あるのみ。
79	3つのシナリオは安全、安定、低コストのエネルギーは存在しない前提として書かれている。しかしその事が充分検証されていない。核融合エネルギーは、実用化すれば安全・安定、且つ低廉なエネルギーである。これについて我々「核融合炉研究会」は基本問題委員会に8回に亘って授講している。これは実用化の可能性のある案であることを専門家も認めている。然るに委員会では全く調査もしていない。今回の意見聴取会に於いても、3つのシナリオ賛成者の意見を聞くより、シナリオ以外の提案をこそ重視すべきでないか。何故なら3シナリオでは国民すべてが満足するはずがない。どれに決定しても、深刻な社会問題を生み出すであろう。

富山会場アンケート [平成24年7月28日(土)]

個人情報は伏字にしております。

No	エネルギー・環境の選択肢に関する御意見・御質問等
80	意見聴取会開催の知らせを、新聞・TV等で広く広報するべきです。ネットにアクセスしなければ参加申し込みも出来ないというのはおかしい話です。原発ゼロ・核燃料サイクルは止めるべきです。参加者・意見表明者の決定を透明化する必要がある。全ての県で(少なくとも)、広く市民の意見を聴く会を持つべきです。政府に予定調和的・結論ありきの発想はありませんか。
81	やはり電力会社の方を排斥するのはどうかと思う。排除するのではなく、意見表明者の選択の公平性をきちんと主張していくべきだった。政府の信頼というもの、電力の信頼というものが最も大きな問題だと思う。反対派の声が強まるのは仕方が無いが、政府としてもっと強い意識を持つべきだと思う。
82	たくさん出た意見を国民に公開し、ぜひ国民投票を実行して判断して欲しい。
83	原発はすぐに止めてほしい。
84	聴取会自体が多く開催されておらず、また広報も薄い。もっと多くアナウンスし、やるべき。個人的には、最後には国民投票が必要と思う。
85	政府判断いらん。国民に任せよ。
86	エネルギーについて国益、外交、調達を考慮すべき。観点が確実に欠落している。
87	意見を踏まえて冷静な判断を期待する。安全・安定運転の原子力を前提にし、国の進むべき道を考えて頂きたい。日本国の将来の存続・成長・維持の為に、原子力20～25シナリオは必要。
88	選択肢に関する意見交換の場にはならなかった。言いたい事をただ言う場になっている。意見交換したい所である。
89	7の方の意見で印象に残った事。意見表明者人数の不平等です。本当ならそれぞれ3つとも平等な人数にするべき。私は15%が希望ですが、これでは反対派の人の為の会みたい。
90	データを示して事実を踏まえて議論すべき。勝手な思いや想像で意見を言っている人が多い。
91	イデオロギーよりも経済的議論に期待したい。
92	日本国中央政府は何故この様に、自らの意図が見え見えの企みを行うのか。開催地は各電力会社本社所在地である。つまり電力資本は国家と一体であり、その住民もまた然りというのだろうが、この3.11の「事態」に於いて最もハッキリしている事は、日本列島住民は決して日本国中央政府の意図に従うべきではなく、自らその声を高く上げる様、手をつなぎ声を合わせる事である。私たちは電力臣民ではない。すべての原発の即時廃炉を求める。
93	資料添付します。